

高田浄水場再整備事業に係る低入札価格調査実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、高田浄水場再整備事業（以下「本事業」という。）の公募型プロポーザルにおける地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の10第1項（同令第167条の13において準用する場合を含む。）の規定に基づく調査（以下「低入札価格調査」という。）の実施等について、必要な事項を定めるものとする。

(調査基準価格)

第2条 低入札価格調査を適用する場合の基準となる価格（以下「調査基準価格」という。）は、見積上限価格の10分の8.5とする（千円未満の端数がある場合はその端数を切り捨てた額）。

(調査の対象となる者)

第3条 低入札価格調査の対象となる者（以下「調査対象者」という。）は、本事業の工事等の提案において、調査基準価格を下回る金額で提案をした者とする。

(応募者への周知)

第4条 低入札価格調査の対象となる案件については、募集要項等において、次の各号に掲げる事項を応募者に周知するものとする。

- (1) 低入札価格調査を適用する対象であること。
- (2) 調査基準価格が設定されていること。
- (3) 調査対象者は、低入札価格調査に協力しなければならないこと。

(調査の実施等)

第5条 水道整備課長は、第3条に定める調査対象者がいる場合、当該調査対象者（全ての構成企業）に対し、低入札価格調査票（様式第1号）により速やかに次の事項について事情聴取等の調査を行うものとする。

- (1) 当該価格により提案した理由（様式第2号）
- (2) 契約対象業務の業務場所付近における手持業務の状況（様式第3号）
- (3) 契約対象業務に関連する手持業務の状況（様式第4号）
- (4) 契約対象業務の業務場所と調査対象者の事務所、倉庫等との関連等の地理的条件（様式第5号）
- (5) 手持資材の状況（様式第6号）
- (6) 資材購入先及び購入先と調査対象者との関係（様式第7号）
- (7) 手持機械数の状況（様式第8号）
- (8) 労務者の具体的供給の見通し（様式第9号）
- (9) 過去5年間に完了した公共委託業務及び工事の名称及び発注者（様式第10号）
- (10) 調査対象者の経営状態
- (11) その他の必要な事項

- 2 調査対象者は、前項の調査を求められた場合、調査を求められた日から起算して2日以内（閉庁日を除く。）に前項に基づく調査に必要な書類を提出し、調査に応じなければならないものとする。
- 3 前項の規定に関わらず、提出期限までに書類の提出がない場合、調査対象者を失格とする。
- 4 水道整備課長は、調査終了後、調査結果について低入札価格調査報告書（様式第11号）により次条に定める小田原市上下水道局低入札価格調査審査委員会に提出し、審査を受けるものとする。

（小田原市上下水道局低入札価格調査審査委員会）

第6条 小田原市低入札価格調査審査委員会（以下「委員会」という。）は、前条第1項の調査結果に基づき、調査対象者による当該契約内容に適合した履行が確保できるかどうかについて審査し、プロポーザル選定手続きの継続を決定するものとする。

- 2 委員会は、上下水道局長を委員長とし、上下水道局副局長（技術職）、経営総務課長、浄水管理課長を委員として構成する。
- 3 委員長は、必要に応じ、臨時委員を置くことができる。
- 4 委員会は、委員長及び委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 5 委員長は、前条第4項に定める低入札価格調査報告書を受けたときは、速やかに会議を開催し、審査を行うものとする。
- 6 委員長は、前項の審査を行ったときは、その結果を低入札価格調査審査結果通知書（様式第12号）により、水道整備課長に通知するものとする。
- 7 委員会の庶務は、上下水道局水道整備課施設再整備係が担当する。

（契約の締結）

第7条 低入札価格調査を経て契約を締結する場合は、次の各号を条件として付するものとする。

- (1) 契約保証金を契約金額の100分の20以上の額とすること。
- (2) 監理技術者と同等の資格を有する技術者を追加配置し、監理技術者を補助させること。当該技術者の要件及び専任期間は監理技術者に準ずる。

（監督・検査体制の強化）

第8条 低入札価格調査を経て契約の締結を行った場合は、水道整備課長は、工事の適正な履行を確保するため、工事の監督及び検査体制を強化するものとする。

附 則

（施行期日）

- 1 この要領は、令和3年6月1日から施行する。
（この要領の失効）
- 2 この要領は、小田原市上下水道局が、高田浄水場再整備事業の公募型プロポーザルにより選定された優先交渉権者との間に基本契約を締結した時点で、その効力を失う。

様式第 1 号 (第 5 条関係)

低入札価格調査票

1	調査対象者名	
2	担当者及び連絡先	
3	調査対象業務名	
4	3 の業務場所	

番号	項目	内容
1	当該価格により提案した理由	別紙様式第 2 号及び提案価格の算出根拠となる業務費内訳書、業務体制台帳及び業務体系図の写しを提出してください、
2	契約対象業務の業務場所付近における手持業務の状況	別紙様式第 3 号
3	契約対象業務に関連する手持業務の状況	別紙様式第 4 号
4	契約対象業務の業務場所と調査対象者の事務所、倉庫等との関連等の地理的条件	別紙様式第 5 号
5	手持資材の状況	別紙様式第 6 号
6	資材購入先及び購入先と調査対象者の関係	別紙様式第 7 号
7	手持機械数の状況	別紙様式第 8 号
8	労務者の具体的供給の見通し	別紙様式第 9 号及び下請業者からの見積書又は注文書の写しを提出してください。
9	過去 5 年間に完了した公共委託業務及び工事の名称及び発注者	別紙様式第 10 号
10	調査対象者の経営状態	直近の財務諸表及び経営事項審査結果通知書の写しを提出してください。
11	その他	

様式第2号（第5条関係）

当該価格により提案した理由

・当該価格で提案した理由を、労務費、手持業務の状況、当該業務場所と事務所・倉庫との地理的關係、手持資材の状況、手持機械の状況、下請業者等の關係などの面から記載してください。

様式第3号（第5条関係）

契約対象業務の業務場所付近における手持業務の状況

業務名 (工事名)	発注者	元請・下請 の区分	業務場所 (工事場所)	契約金額 (請負代金額) (千円)	業務期間 (工期)

※本様式には、対象業務の現場付近での手持業務名を記入してください。

※業務は委託業務だけでなく、工事も対象となります。

※金額の千円未満は切り捨ててください。

様式第4号（第5条関係）

契約対象業務に関連する手持業務の状況

業務名 (工事名)	発注者	元請・下請 の区分	業務場所 (工事場所)	契約金額 (請負代金額) (千円)	業務期間 (工期)

※本様式には、対象業務の同種の手持業務名を記入してください。

※業務は委託業務だけでなく、工事も対象となります。

※請負金額の千円未満は切り捨ててください。

様式第5号（第5条関係）

契約対象業務の業務場所と調査対象者の事務所、倉庫等との関連等の地理的条件

- ・ 分かりやすい地図で契約対象業務の業務場所と調査対象者の事務所、倉庫等との地理的關係等が明確になるよう記入してください。
- ・ 縮尺は問いません。

様式第6号 (第5条関係)

手持資材の状況

品名	規格・形式	単位	手持数量	本業務での 使用予定量	不足数量の手当方法

※ 主に当該業務で使用予定の資材について記入してください。

様式第7号（第5条関係）

資材購入先及び購入先と調査対象者の関係

品名・規格	単位	数量	購入先名		
			業者名	所在地	調査対象者との関係

※当該業務で使用する資材のうち、低価格での調達可能な資材名等を記入してください。

※調査対象者との関係の欄には、購入予定業者との関係を記入してください。

（例示：協力会社、同族会社、資本提携会社）

※関係を証する規約、登録書等がある場合は、その写しを添付してください。

様式第8号（第5条関係）

手持機械数の状況

機械の名称	規格・形式・能力・年式	単位	数量	うち利用可能数量	現在の利用状況

※主に当該業務で使用する予定の手持機械の状況について記入してください。

様式第9号（第5条関係）

労務者の具体的供給の見通し

・ 自社業務（工事も対象）

業種（工種）	職種	単価（円）	員数（人）	合計額（円）

・ 下請会社業務（工事も対象）

業種（工種）	職種	単価（円）	員数（人）	合計額（円）	下請会社名

※下請会社業務の労務単価が不明な場合は、合計額のみ記入してください。

※下請会社との関係があれば、下請会社名と併せてその関係も記入してください。

（例示：協力会社、同族会社、資本提携会社）

様式第10号（第5条関係）

過去5年間に完了した公共委託業務及び工事の名称及び発注者

名称	発注者	契約金額 (請負代金額) (千円)	業務期間 (工期)	備考

※過去5年間以内に元請で受注し、完了した業務（工事も対象）を記入してください。

※金額の千円未満は切り捨ててください。

※小田原市の発注業務（契約金額50万円超え）及び工事（請負代金額130万円超え）はすべて記入してください。

※過去に完了した業務（工事も対象）で、低入札価格調査により当該調査の対象となった場合には、当該案件の備考欄に◎印を記入してください。

様式第11号（第5条関係）

年 月 日

小田原市上下水道局低入札価格調査審査委員会委員長 様

水道整備課長

低入札価格調査報告書

令和 年 月 日に提案書を受領した下記の事業について、調査基準価格を下回る入札が行われましたので、低入札価格調査を行いました。

つきましては、当該価格により履行が確保できるか審査くださるようお願いいたします。

記

1 事業名 高田浄水場再整備事業

2 調査対象者

3 調査内容

別紙低入札価格調査概要のとおり

別紙（様式第 1 1 号関係）

低入札価格調査概要

事業名	高田浄水場再整備事業		
業務場所			
提案年月日			
見積上限価格(円)		調査基準価格(円)	
見積上限価格に対する提案価格率(%)		提案価格(円)	
資料提出年月日		調査対象者	
		調査年月日	

調査内容

	項目	意見
1	当該入札価格での業務実施の適否	
2	契約対象業務の業務場所付近における手持業務の状況	
3	契約対象業務に関連する手持業務の状況	
4	契約対象業務の業務場所と調査対象者の事務所、倉庫等との関連等の地理的条件	
5	手持資材の状況	
6	資材購入先及び購入先と調査対象者の関係	
7	手持機械数の状況	
8	労務者の具体的供給の見通し	
9	過去 5 年間に完了した公共委託業務及び工事の状況	
10	調査対象者の経営状態	
11	その他	

様式第12号（第6条関係）

年 月 日

水道整備課長 様

小田原市上下水道局低入札価格調査審査委員会委員長

低入札価格調査審査結果通知書

下記の工事について、本委員会で審査した結果を通知します。

記

1 工 事 名

2 調査対象者

3 審査結果